

東
洋
學
報
第
一
〇
〇
卷

東洋学報第一〇〇巻 総目次

論 説

唐のキルギス宛国書の発給順と撰文過程	齊	会	君	一
——ウイグル・キルギス交替期を中心に——	……	……	……	……
一〇世紀敦煌オアシスの灌漑用水と渠人集団	石	川	禎	仁
——S六一二三「宜秋西枝渠人転帖」の分析から——	……	……	……	……
明代天順年間における皇太子教導制度の確立	高	橋	亨	充
一八世紀前半のエーゲ地方における勃興期の「アーヤーン	末	森	晴	賀
——「匪賊」サルベイオウル・ムスタファの事例から——	……	……	……	……
五胡十六国～北魏前期における胡族の華北支配と軍馬の供給	峰	雪	幸	人
ウイグル可汗の系譜と唐宋漢籍史料——懐信と保義の間——	村	井	恭	子
宋代宮廷音楽史再考——編鐘の形状改変を中心に——	松	浦	晶	子
嘉慶・道光期の北京における救貧体制と流民問題	村	上	正	和
清朝在外公館における西洋人スタッフの外交活動に関する考察	トーマス・	バレット	……	……
——清仏戦争時のハリデー・マカートニーの活動を中心に——	……	……	……	……

悉曇文字の字形から見た『悉曇字記』の問題点

——語頭の長i, cha, dhaを表す文字の字形を中心に……………橋本貴子……………三六四

明末地方軍費管理の一考察——奢安の乱における黔餉を中心として……………時堅……………三六五

清末北京粥廠考——光緒九年を中心に……………村田遼平……………三九五

インド洋西海域のヨーロッパ人海賊とムガル朝の対応……………嘉藤慎作……………四四五

——オランダ東インド会社との交渉を事例として、一六九〇年—一七一〇年……………徳永佳晃……………四五四

一七世紀以降のサファヴィー朝・ムガル朝関係における両君主の擬制的な親族関係……………

史料研究

イブン・ハルドゥーン著『実例』テキストに関する諸問題……………荒井悠太……………三三八

——スレイマニエ図書館所蔵 *Damad Ibrahim Pasa* 863-869 の検討から……………

批評と紹介

コース・カウベル著『初期のオランダの中国学者たち (1854-1900)』……………西英昭……………二〇六

彙報

二〇一八年度前期東洋學講座講演要旨
(斯波義信・渡辺紘良・大澤正昭)…………… 二九

第五五回野尻湖クリルタイ…………… 村 上 信 明…………… 三三

二〇一八年度後期東洋學講座講演要旨
(三浦徹・佐藤健太郎・渡部良子)…………… 四〇